

⚠ 取扱上の注意

丸穴にはひもを通す等をおこない、落下、紛失防止に活用ください。
刃先部分は錆びやすいので雨水、湿気等に注意してください。
電線管の錆が付着し、もらい錆による腐食が生じるおそれがあります。
使用後のお手入れはこまめにおこなうよう注意してください。
使用しない時は劣化防止のため大切に保管してください。
平面部の表面はすり跡がつきやすくなっておりますが、そのままお使いください。（防錆上、クリヤーコートを塗布しています。塗膜には硬度がないため、使用によりこすれて白化します。）
グリップの樹脂材がすり減っていくため、むやみにプレートの脱着を繰り返さないでください。
廃棄の際は各自自治体の処分方法に従って処理してください。

お手入れ

使用後は品質維持のためお手入れをおこなってください。
ブレードに付着した切りくずを柔らかいブラシ等で取り除きます。
ブレードに水分が付着している場合は乾いた布で拭き取ります。
グリップに付着した汚れは軽く湿らせた布で拭き取ります。

保証規定

保証期間内に製造上の不具合によって故障した場合、以下の条件で当該品の修理、または交換を無償にておこないます。

保証期間は納入後一年間とし、日本国内においてのみ有効です。
保証範囲は当該品のみとし、故障により誘発された損害、実機からの取り外しや取り付けに関する工数や費用については保証対象外とします。
故障原因がお客様の不適当な取扱いによる場合、当該品以外の事由による場合、および天災等弊社に責任がない事故によるものは保証対象外とします。
その他、取扱説明書に記載されていない内容については、日本国の法律に従うものとします。

製造・販売

リードエンジニアリング株式会社

〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-27-1 パインクレスト

TEL 0422-40-6611 FAX 0422-40-9611

E-mail info@lead-eng.co.jp

電線管用バリ取り工具 (仮)バリ取りプレート(改良)

取扱説明書

(仮)バリ取りプレート(改良)をお買い上げいただきありがとうございます。

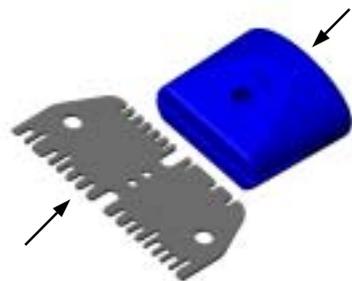
この説明書には取扱方法や使用上の注意事項が記載されております。
ご使用前には必ずお読みになり、いつでも見られるよう大切に保管してください。



はじめに

本製品は、電線管切断面のバリを除去するためのハンドツールであり、作業場、工場ならびに工事現場での使用を想定して作られています。それ以外の特殊な環境では使用しないでください。また、取扱説明書の各項に記載された警告文、注意事項は必ずお守りください。記載内容以外の方法による使用は、全てお客様の責任においておこなってください。

各部の名称



ブレード
厚み 2 mm の鋼プレート

グリップ
A パーツ、B パーツを
はめ合わせした樹脂材

製品の仕様

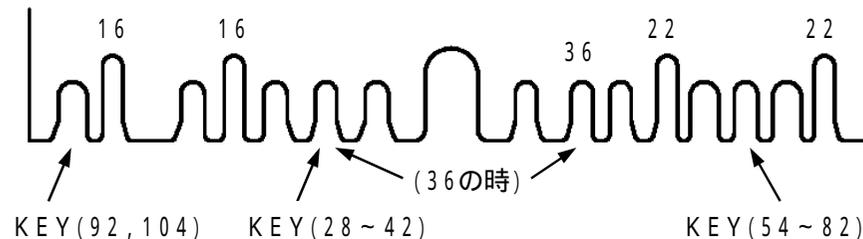
ブレード		グリップ	
材質	炭素工具鋼鋼材 (SK5)	材質	ABS樹脂
処理	焼き入れ (HRC55)	表面色	濃青色
大きさ	W130×H60×t2	大きさ	W80×H70×D45
適用電線管	上辺: C19~C75 (薄鋼) 下辺: G16~G104 (厚鋼)	型式	Aパーツ: LCS-0106A Bパーツ: LCS-0106B
形状	上辺、下辺に溝を配列した「くし形」デザイン、複数の溝をキー溝()で共用	形状	ボルト・ナットによる組立、脱着は内部プランジャによるワンタッチ方式

*1 ブレードの大きさ、形状は改良のため予告なしに変更する場合があります。

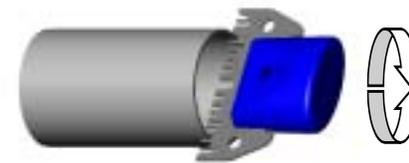
*2 グリップの大きさはAパーツ、Bパーツはめ合わせ時の大きさを表しています。

使い方

ブレードをグリップに挿入し、「カチッ」と音がするまで確実に**はめ込みます**。上辺または下辺のどちらかを挿入してください。



刃先の溝を確認し、適合する電線管の切断面に合わせます。上図を参考にキー溝()と各サイズの溝とを合わせてください。(16, 22はキー溝がありません)



しっかり握り、手首を左右にツイストしてバリを除去します。異なるサイズの電線管を作業する場合は、溝位置を変えるか、もしくはブレードの上辺、下辺をグリップから脱着して付け替えます。

⚠ 使用上の注意

手袋を着用して使用してください。
中央のボルト・ナットが緩んでいないか確認してください。
適用サイズの溝で合っているか確認して使用してください。
溝幅に限りがあるため、溝幅を超える大きなバリについては対応できません。その場合はヘリ等にて荒取りした後、溝に合わせてください。

❗ 警告(負傷、損害の危険)

異常を感じたら作業を止めて点検してください。
高所作業にて使用する場合は落下防止措置をおこなってください。
刃先に「欠け」や「ひび」が生じたものは使用しないでください。
グリップに「割れ」が生じたものは使用しないでください。